

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座

トピックス講座

鉄道の未来を拓く人材と熱意と知恵が集まるプラットフォームとなることを目指しています

トピックス講座はご関心とご都合に合わせて1講座単位で受講できます。

災害に強い鉄道にするために

駅間停車による乗客閉じ込め問題と列車火災対策に関して、諸外国の例と比較した日本の鉄道システムの問題点と解決の方向性をお話します。

日時：2016年2月2日(火)

19:00～20:30 中層棟 B-0563 教室

講師：曾根 悟 (工学院大学 特任教授)

1939年生まれ、1962年 東京大学 工学部 電気工学科卒。東京大学 助教授、同 教授、工学院大学 教授を経て現職。2005～13年にJR西日本 社外取締役。内外の鉄道雑誌への寄稿多数。東京大学 名誉教授。著書『新幹線50年の技術史』(ブルーバックス新書)

受講料：3,000(学生1,000)円

講師からの一言です。

日本の鉄道システムの「複線信号システム」「架線停電による緊急停止(新幹線)」「長大トンネルの列車火災対策」等で十分かどうか諸外国の「単線並列信号」、台湾新幹線の「無停電での緊急停止」、欧州の「並列単線トンネル+消火・避難システム」と比較して述べます。

工学院大学オープンカレッジ鉄道講座 (企画・監修：工学院大学特任教授 曾根 悟)

受付・運営は(株)ライトレールが担当しています。

メール：kogakuin@LRT.co.jp、電話：03-5985-1131

受講料は全て消費税込みで、当日お支払い下さい。

お申込みは、講座名とともに氏名・所属・役職(参加は個人のお立場)をメール送付下さい。

講義終了後に任意参加・有料・1時間限りの意見交換会を開催します。

講座申込み時にいただいた「個人情報」は、学校法人工学院大学プライバシーポリシーに従い適切に管理し個人情報の保護に努めます。今後、鉄道講座のご案内をお送りします。



最新情報：<http://www.LRT.co.jp/kogakuin> 検索【鉄道講座】